

こんなものガアリマス!

トシテ史學方面デモ一考スルニ價スルデアラウ、以上ノ問題ハ姑ク將來ノ調査研究ニ待ツコトトシ、コ、デハカノトホール蕃社ヲ以テ臺灣蘇鐵ノ原生地ト認メ且ツ初絲關溪流域ノモノハコレヨリ移植サレタモノデアラウト云フコトヲ最後ニ附言シテ置キタイ

今度ノ調査ノ際ニハ前述ノ通り樹幹モ一體ニ小サイシ且ツ度種子ノ成熟セル後デアッタノデ容易ニ一升餘ノ種子並ニ樹株十數個許リモ採集スルコトガ出來タ、樹株ハ之レヲ鉢植ニシタ所早キハ翌年ノ五月頃、遅キモ七月ニハ殆んど全部ガ芽ヲ出シ葉ヲ展ベタノデアアル(寫眞第六圖)、尙ホ種子ノ形狀ニ就テハコノ際多クノ材料ヲ得タノヲ幸ニ肉質ノ外皮ヲ除キ固イ中種皮(種皮ノ特徵ヲアラハス部分)ノ表面ヲ充分ニ觀察スルコトガ出來タノデコレヲ最後ノ第七圖ニ掲ゲテ置ク、何等カノ參考ニナレバ幸甚デアアル、コノ中種皮ノ皺ノ模様ニ就テハ私ノ著續臺灣植物圖譜第四輯並ニ植物學雜誌(東京)第四十二卷ニ圖ヲ掲ゲテ置イタガ此レト彼レト比較スルニ斯ノ如ク同一ノ種類ノ中ニモソコニ多少ノ變異ノアルコトハ認メラレルデアラウガ然シカノ内地產ノ蘇鐵(Cycas revoluta [THUNBERG])ニ比較スルトキハ全ク其ノ性質ヲ異ニシテラルコトヲ自カラ發見セラレルデアラウ(完)

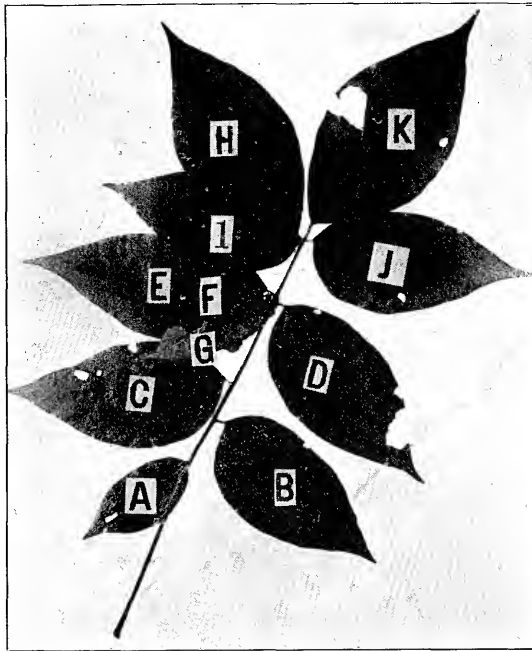
○こんなものガアリマス!

久 内 清 孝

こんなものトハどんなものカト言フニ他デハナイふぢかんやう(Desmodium Oldhami OLY.)ノ葉ノ化物デアリマス其材料ハ昭和四年夏八月東京府下ノ王化未潤域デアアル武州刈寄山(五日市附近)ニ探勝ノ砌リ一行中ノ猛者澤田武太郎君ガ叢中ヨリ摘ミ出シテ來タモノデ茲ニ提出ノ寫眞ノ如キ代物デアアルガ現代ノ寫眞機ハ其真相ヲ彷彿セシムルニハ餘リニ不完全デアアルカラ以下イサ、カ蛇足ヲ加ヘルコトニスル

○珍奇ナ外來園藝植物ノ四種

奇數羽狀複葉ハ合計十一個ノ小葉ヨリナルコトニナル其直接原因ハ各部ノ長徑的發育ノ速度ガ不同デデモアツタノカト思ハレル何レニシテモ畸形學者ノ言フ例ノ多葉化現象デアラウコト程左様ニ多葉デアアル



ふぢかんざう (Desmodium Oldhami OLIV.) ノ變形葉

(清水蘭壽英君撮影)

却説ふぢかんざうノ葉ハ通常三對ノ小葉ヨリ成ル奇數羽狀複葉デアアルデアラウガ今コヽニ言フ奴原ハ五對ノ小葉ヨリ成ルト想像スベキモノデ内某葉ハ互生ノ位置ヲトリマタ其内二對丈ハ對生シテ居ルノデアツテ其對生シテ居ル二對ノ各節ニハ更ニ一葉ガ加ハリ其爲メ三小葉ノ輪生シテ居ル様ニ見エルガ其ノ内ノ一對ニ加ツタ一葉ハ實ハ二葉ガ表面同士中肋ニ於テ相合シテ居ルカラ事實上コノ節ニハ四葉アル譯デアアル其レ故普通ノ場合ノ様ニ小葉ガ二個ヅヽ對ヲナシテ居ルト言フ約束ノ下ニ各小葉ニ符號ヲ附シテ假リニ之ヲ組ミ合セルト $A+B=$ 第一葉 $C+D=$ 第二葉 $E+G=$ 第三葉 $H+J=$ 第四葉 $I+K=$ 第五葉即ち五對ニナル故ニ之レニ奇數ノ一葉 (五) ヲ加ヘルトコノ